

恥かし財津旅日記

—初めての苛酷な旅 NO.1—

今年10月2日から13日迄、オリエント美術館からの「**新疆シルクロードの旅**」に参加しました。岡山空港から男女14名と女性添乗員林さんの15名でまず上海に向けて出発しました。目的地**新疆ウイグル自治区**は、中国の西北部でモンゴル・キルギス・カザフスタンと国境を接しています。その省、ラクダの隊商が往来した**オアシス**を巡る旅です。



上海から区都ウルムチ(震い緑の都)へ中、林さんから「不幸なお知らせが…」とえ！不幸で、ウルムチ3つ星ホテルはあきらめて、やっと空港近くのホテルロビーにたどり着いたと思いきや、突然の大停電。何の商店もお暗。そんな中、林さんはペットボトルの水20本かかえて帰ってきました。中国旅行の添乗員半端をわん結局赤い大きなローソクとマッチ、氷を持って、暗く(停電で)気味の悪いろう下を恐る恐る部屋へ。顔だけ洗い翌朝も6時起床のため、早々に寝ました。7時50分蘭州空港出発。機内から朝の光にキラキラ光る祁連山脈を真上から見る事ができたのはラッキーでした。ウルムチ10:30着。現地ガイドのミナワさん(ウイグル人女性・西洋風顔立ち)と合流。牛肉面(煮牛肉のラーメン)を昼食に食べ、トルファン郊外の「交河故城」にバスで移動。トルファンは干しぶどうと高級綿布で有名です。真夏は気温40℃地表は80℃に達し地表カラカラ。風のすごい所です。バスの車窓から、荒地に数十機の風車の大群が勢い良く回る様子は、大陸のスケールの大きさを感じたり。風よけのポプラ並木や、白い花の咲く綿畑、所々点在する塩畑(耕作できない畑)が続く中、「交河故城」に着きました。中国でただ一つ残る漢代からの都市遺跡で、2つの河による断崖の上に版築(土をつき固めて造る)家屋・半地下にある役所等50余りの建物がある。近くの火焰山…孫悟空伝説…が夕陽に赤く染り360度、台風なみの強風吹きつける中遺跡に立ち続けた。

風邪には**バンラン根エキス**が
オススメです。



楽楽ニュース

第51号

岡山市北区厚生町
2-7-15
(086)226-3711

鹿田薬局



二つある門のうち、農民が朝夕通った釣り橋の側に直径150cm位の井戸が4つ。対岸には緑豊かな畑も見える。2000年前に確かに人が生活していたという実感がわいてくる。ぶ厚い土壁も、暑さと風を避けるのに必要不可欠だったと納得。その日の夕食は、ウイグル家庭料理。ぶどう棚の下に設けられた高床じゅうたんの上で**サラダ・トマトスープ、ポロ**いうやき飯、羊肉の**シシカバブ**、**ラグメン**(うどん)といった料理と地産ワインを楽しんだ。その民家で作られた干しぶどう(緑色)を土産に、2日目無事終了。3つ星ホテルでシャワーは変…ゆっくり休む事ができた。



ポプラ並木とロバ車



交河故城散策



踊りを見ながらの夕食



Merry Christmas



冬のクリスマス キャンペーン

12月20(木)・21(金)・22(土)

処方箋以外の商品を税込3000円以上

お買い上げで1回抽選が出来ます。

☆ハズレくじ無しです☆

多数の景品をご用意しております！